

腰壁くん

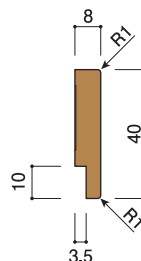
不燃
タイプ

天然木に近い風合いをもち、安定性と耐火性能に優れた不燃タイプ。



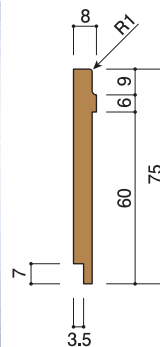
壁見切

■ 40×8

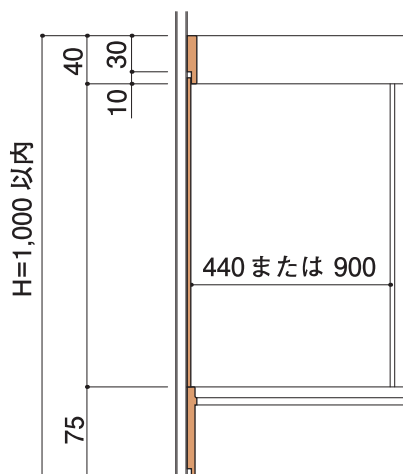


腰壁型モール巾木

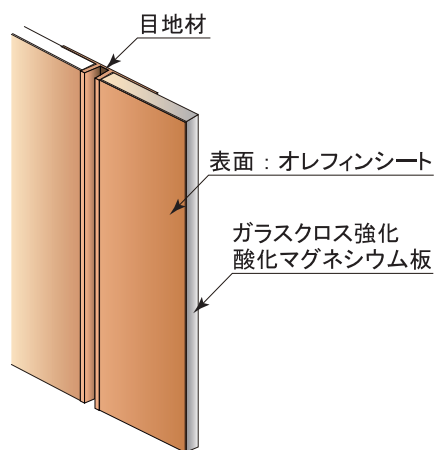
■ 75×8



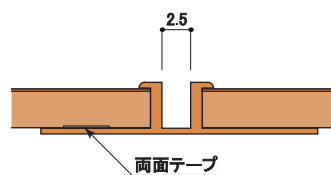
基本納まり



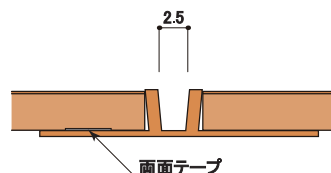
目地材 ※両面テープ付き



■ Aタイプ(かぶせ)

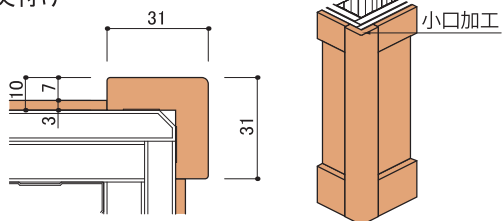


■ Bタイプ(突付け)

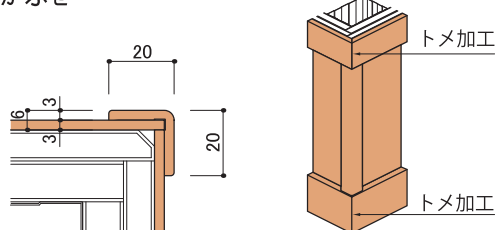


コーナー材

■ 突付け



■ かぶせ



パネルカラーT4Fシリーズ

パネルカラー101エコシートシリーズ

巾木・壁見切 色



■KB-571 (OC-1)



■KB-541 (CW)



■KB-734 (OC-1)



■OC-1 (HCOC-1)



■KB-618 (WN)



■KB-542 (BC)



■KB-737 (AS)



■AS (M-アッシュ)



■KB-637 (BB)



■KB-616 (MG・WN)



■KB-746 (WN)



■CW (M-キャラメルウッド)



■KB-753 (MG)



■KB-711 (OC-1)



■KB-752 (BC)



■BC (M-バーチ)



■KB-760 (BB)



■KB-715 (BB)



■KB-754 (WN)



■MG (M-マホガニー)



■KB-800 (AS)



■KB-720 (CW)



■KB-773 (AS)



■WN (M-ウォールナット)



■KB-2001 (CW)



■KB-721 (BC)



■KB-836 (MG・WN)



■BB (M-ビターブラウン)

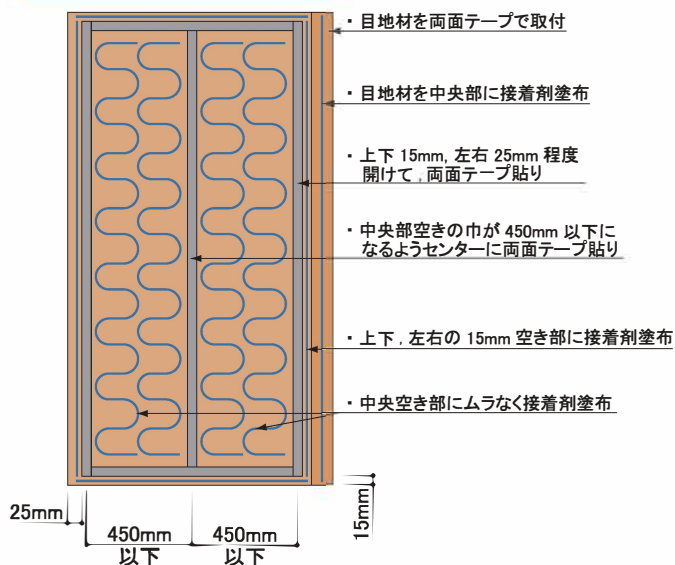
※パネルカラーのカッコ内は巾木・壁見切の対応色です。
(写真は実物の色と異なる場合がございます。)

施工方法

パネルは、石膏ボードなどの下地材への圧着施工（接着剤＋両面テープ）をオススメします。

パネル接着剤塗布方法

※900タイプ施工例



※接着剤が両面テープにかかると、接着不良の原因となりますのでご注意ください。

推奨道具

- コニシ ポンドTM(テープ&マスチック)工法



接着剤:MPX



両面テープ:TMテープR1

⚠ 施工上の注意点

- ①移動する場合には、衝撃やたわみを与えないよう、2人以上で垂直に起こして作業して下さい。
- ②モルタルなどの下地材への直貼りは避け、石膏ボード等の充分乾燥した面に施工して下さい。
- ③下地材表面はホコリ・汚れなどを取り除き、必要に応じて全面シーラーを施して下さい。
- ④目透かし施工の場合は、底目地と下地継目の位置が一致しないように割付して下さい。
- ⑤突き付け施工の場合は、下地平面の不陸があると、目地開きなどの原因となりますので、全面パテ処理などで不陸調整をして下さい。
- ⑥接着剤などは弊社推奨用具のご使用をおすすめします。異なる用具を用いる場合には、各接着剤メーカーにお問い合わせの上、ご使用下さい。
- ⑦接着後は、接着剤が充分硬化するまで衝撃や振動を加えることのないよう、養生して下さい。
- ⑧熱源（投光器・仮設電球・暖房機など）により、表面皮膜層に膨れが生じることがありますので、取扱いにご注意下さい。